

平成 29 年 2 月 1 日

奈良県知事 荒井 正吾 様

リニア中央新幹線奈良駅設置推進会議会長
奈良市長 仲川 げん

リニア奈良県駅設置に関する要望書

平成 29 年 1 月 20 日、リニア新駅の奈良市内への設置実現に向け、県内社寺及び経済団体等の会員で構成するリニア中央新幹線奈良駅設置推進会議により、別紙のとおり決議を採択いたしました。

リニア中央新幹線の経過地及び駅位置の決定は、奈良県の将来にとっても大きな影響を及ぼします。全国新幹線鉄道整備法に基づく昭和 48 年の基本計画及び平成 23 年の整備計画における主要な経過地「奈良市附近」という記載、平成元年の奈良県議会及び奈良市議会における「奈良市に停車駅を設置する」という議決といった歴史的経緯に加え、以下の事実からも、奈良市がリニア新駅設置に最適な地であるといえます。

- (1) 県都として県内の政治・経済・文化の中心地であり、各種研究会・学術会議・その他イベント開催等についても、利用者にとって最も利便性が高いこと。
- (2) 複数の世界遺産をはじめとする県下随一の観光資源と知名度を有し、年間約 1 5 0 0 万人の観光客が訪れる国際文化観光都市であること。
- (3) 県下最大の鉄道乗降者数を誇り、鉄道のみならず自動車道においても周辺他都市とのアクセス性にも優れている奈良県随一の交通結節点であり、最も交通利便性が高いこと。

こうした現状に加え、奈良市内では、ホテルを核とした「にぎわいと交流のまちづくりプロジェクト」、奈良公園・平城宮跡歴史公園周辺の整備等の「大宮通プロジェクト」をはじめ、リニアにふさわしい未来のまちづくりが官民一体となって進行しています。

集客効果、利用者の利便性、交通結節機能が県内及び周辺地域最大であり、未来に向け大きな可能性を持つ奈良市へのリニア新駅設置実現が、県全体の発展に大きく寄与することは間違いありません。

貴職におかれては、奈良県民長年の悲願であるリニア中央新幹線新駅の奈良市内への設置実現に向け、引き続きご尽力いただきますよう、強く要望いたします。

以上

平成 29 年 2 月 1 日

奈良県議会

議長 川口 正志 様

リニア中央新幹線奈良駅設置推進会議会長

奈良市長 仲川 げん

リニア奈良県駅設置に関する要望書

平成 29 年 1 月 20 日、リニア新駅の奈良市内への設置実現に向け、県内社寺及び経済団体等の会員で構成するリニア中央新幹線奈良駅設置推進会議により、別紙のとおり決議を採択いたしました。

リニア中央新幹線の経過地及び駅位置の決定は、奈良県の将来にとっても大きな影響を及ぼします。全国新幹線鉄道整備法に基づく昭和 48 年の基本計画及び平成 23 年の整備計画における主要な経過地「奈良市附近」という記載、平成元年の奈良県議会及び奈良市議会における「奈良市に停車駅を設置する」という議決といった歴史的経緯に加え、以下の事実からも、奈良市がリニア新駅設置に最適な地であるといえます。

- (1) 県都として県内の政治・経済・文化の中心地であり、各種研究会・学術会議・その他イベント開催等についても、利用者にとって最も利便性が高いこと。
- (2) 複数の世界遺産をはじめとする県下随一の観光資源と知名度を有し、年間約 1 5 0 0 万人の観光客が訪れる国際文化観光都市であること。
- (3) 県下最大の鉄道乗降者数を誇り、鉄道のみならず自動車道においても周辺他都市とのアクセス性にも優れている奈良県随一の交通結節点であり、最も交通利便性が高いこと。

こうした現状に加え、奈良市内では、ホテルを核とした「にぎわいと交流のまちづくりプロジェクト」、奈良公園・平城宮跡歴史公園周辺の整備等の「大宮通プロジェクト」をはじめ、リニアにふさわしい未来のまちづくりが官民一体となって進行しています。

集客効果、利用者の利便性、交通結節機能が県内及び周辺地域最大であり、未来に向け大きな可能性を持つ奈良市へのリニア新駅設置実現が、県全体の発展に大きく寄与することは間違いありません。

貴職におかれては、奈良県民長年の悲願であるリニア中央新幹線新駅の奈良市内への設置実現に向け、引き続きご尽力いただきますよう、強く要望いたします。

以上